

令和5年 第3回全員協議会会議録

令和5年3月7日 議員控室

○事 件

町長報告事項

- (1) 「一般会計財政試算：令和5年3月版」について（財務課）
- (2) 八雲総合病院収支見通しについて（総合病院）
- (3) 第2期八雲町総合計画実施計画について（政策推進課）

○出席議員（13名）

議長 千 葉 隆 君
赤 井 睦 美 君
横 田 喜世志 君
関 口 正 博 君
倉 地 清 子 君
安 藤 辰 行 君
能登谷 正 人 君

副議長 黒 島 竹 満 君
佐 藤 智 子 君
大久保 建 一 君
宮 本 雅 晴 君
牧 野 仁 君
斎 藤 實 君

○欠席議員（1名）

三 澤 公 雄 君

○出席説明員（12名）

町長 岩 村 克 詔 君
総務課長 竹 内 友 身 君
財務課長補佐 横 田 盛 二 君
庶務課長 長谷川 信 義 君
医療連携課長 佐々木 裕 一 君
政策推進課長 川 口 拓 也 君

副町長 成 田 耕 治 君
財務課長 川 崎 芳 則 君
総合病院事務長 竹 内 伸 大 君
医事課長 加 藤 貴 久 君
経理係長 佐 藤 大 祐 君
企画係長 右 門 真 治 君

○出席事務局職員

事務局長 三 澤 聡 君
庶務係長 菊 地 歩 夢 君

事務局次長 成 田 真 介 君

〔開会 午前 10 時 00 分〕

◎ 開会・議長挨拶

○議長（千葉 隆君） それでは、令和 5 年、第 3 回全員協議会を開催いたします。
議長挨拶は割愛します。

◎ 町長報告事項

○議長（千葉 隆君） ③町長報告事項（1）一般会計財政試算（令和 5 年 3 月版）についてのご報告をお願いいたします。

○財務課長（川崎芳則君） 議長。財務課長

○議長（千葉 隆君） 財務課長

○財務課長（川崎芳則君） 総合計画実施計画及び令和 5 年度予算を反映した一般会計財政試算（令和 5 年 3 月版）について担当補佐からご報告をさせていただきます。

○財務課長補佐（横田盛二君） 議長。財務課長補佐

○議長（千葉 隆君） 財務課長補佐。

○財務課長補佐（横田盛二君） 一般会計財政試算についてご説明いたします。はじめに 1 ページ目、一般会計財政試算の考え方をご覧願います。1 財政試算の総括的な特徴といたしまして、（1）令和 5 年度歳入の約 30%を占める普通交付税についてですが、今後の地方財政計画を踏まえるとともに、算定に用いられる単位費用、つまり国勢調査人口等を考慮し減少基調で固く試算している状況でございます。

（2）各年度の捉え方ですが、令和 4 年度は決算見込み、令和 5 年度は当初予算額、令和 4 年度からの繰越明許費、補正予算予定分。令和 6 年度以降は継続事業や第 2 次総合計画実施計画における想定事業から試算しております。

（3）ふるさと応援寄附金奨励事業ですが、令和 5 年度予算につきましては、事業費 6 億 5,984 万 3 千円で、ふるさと応援寄附金積立金 12 億円と合わせて 18 億 5,984 万 3 千円となります。ふるさと応援寄附金を有効かつ効率的に配分して事業を進めるためにも、令和 6 年度以降においても、ふるさと応援寄附金奨励事業経費を含めたかたちで試算したものであります。企業版ふるさと応援寄附金は情勢を捉えづらく、令和 6 年度以降についての試算は反映しておりません。

（4）新庁舎等建設事業ですが、令和 5 年度から令和 8 年度において、記載の事業費にて試算しております。財源といたしまして庁舎機能部分に合併特例債、公民館機能部分に過疎債、津波震災区域内から区域外への移転として防災機能部分に緊急防災減債事業債を見込み、試算したところであります。

次に 2 歳入、丸付き数字は資料 2 ページの A 3 の財政試算表左側枠外、数字と連動しておりますので 2 ページの表と一緒にご覧願います。

①町税について 令和 4 年度決算見込みは 22 億 900 万円と見込んだところであります。令和 5 年度については、過去の実績および地域経済の動向を勘案し、19 億 9,900 万円と見込み、令和 6 年度以降、住民税も同様に計上したところであります。また、固定資産税の評価替えを令和 6 年度、令和 9 年度に実施することなどから、これらを加味し、減少基調で試算しております。

②の地方交付税については、令和4年度算定額に減少基調で0.5%減を基本に固く試算しております。はじめに普通交付税であります。令和5年度以降については、令和4年度算定結果を基に交際費、個別算定経費を積算しておりますが、今後の国の地方財政計画や国調人口の推移を踏まえ、固く減額基調で見込んだところであります。次に特別交付税であります。特別交付税については交付増相当額のみを試算しております。令和6年度以降は前年度対比0.5%減の試算でございます。

次に③の繰入金でございます。令和4年度分は決算時に繰入目的ごとに決算額に応じ調整のうえ決定しますが、本試算においては予算額から執行残等を考慮し、6億円圧縮の22億2,300万円としており、うち財政調整基金から2億5,000万の繰入れを見込んでおります。また、令和5年度については27億1,100万円を繰入れるかたちで試算をしております。令和5年度以降はふるさと応援基金繰入金はこれまでと同様に12億円としての試算であります。

次に④、⑤の町債については、普通建設事業に対応したほか、普通交付税の振替財源である臨時財政対策債を令和6年度以降は令和5年度と同額の4,600万円の試算であります。以上のことから⑥の各年度歳入合計につきましては表記載のどおり試算したところでございます。

次に③歳出でございます。丸付き数字はありませんが、扶助費については年々増加傾向にあることから、令和6年度以降も微増での試算としております。⑧の普通建設事業は、第2期総合計画実施計画継続事業等により試算をしているところであります。令和5年度の当初予算には計上していませんが、補正対応で加えた事業として、新庁舎等建設事業の本庁舎新築、養護学校改修・外構工事の実施設計業務1億479万1千円、アイヌ農林漁業対策事業9,460万円、サーモン種苗生産施設整備事業4,678万1千円、鉛川温泉施設解体設計補助金408万5千円を令和5年度に見込んだところであります。令和6年度以降は総合計画実施計画継続事業等に基づき試算し、新庁舎建設事業も含めたかたちでの試算であります。

⑨の交際費については町債の発行額に合わせ、令和5年度以降の借入予定分を含めて償還額を算定しております。また、借入れにあたっては有効な記載である過疎債・辺地債の選択を第一に考え追及していくものであります。次に⑩の繰出金について、令和6年度以降は国保・後期会計では平年ベースの前年対比0.5%増、介護保険会計では前年度対比1%増で試算し、簡易水道、下水道、農業集落排水会計は企業会計へ移行したかたちで試算をしたものでございます。また、企業会計の繰出金は財政試算指標の性質別歳出では補助費等とその他に区分されます。特に総合病院につきましては、⑯に抜粋しており総合病院の収支見通しと整合性をとった試算としております。

次に⑫の収支欄ですが繰入金でもご説明いたしましたが、令和4年度は決算時、改めて精査し決定しますが、現段階の試算としては財政調整基金から2億5,000万円繰入れを行ったうえで、歳入歳出差引4億1,300万円であります。令和6年度以降は歳入歳出差引マイナスの試算であることから、各年度、基金からの繰入れにより対応しなければ財政運営が行えない状況を表しているものであります。これに伴いまして令和4年度末、基金残高見込み118億円のうち、⑮の取り崩し型基金残高は令和4年度末111億5,000万円の見込みであります。

試算においては令和9年度末では17億9,700万円の基金残高であります。基金につきましては積立て、取り崩しを通じて、その増減が繰り返される性質を持ちます。財政の効率化努力により剰余金を生み出し、これを基金に積み立てて財政の平準化に向けた対応を図っていくことが重要だと考えております。最後に下段の経常収支比率、実質交際費比率の推移であります。基本的にこれ

らの数値は普通交付税と地方債の借入額及び償還額の増減によって、大きく左右される指針であります。

経常収支比率については、推計上、歳入経常一般財源を固く見ていることもあり、また昨今の物価高騰の影響等もあり、経常的な支出が増加傾向にあることなどから、令和7年度以降は90%を超える試算としております。実質公債費率については11%から13%で推移するものと試算され、過疎債や辺地債という交付税措置のある優位な起債を選択することで、実質的にはこの数値は大きく上昇しないであろうと試算しているところであります。一般会計の財政試算は国の動向により大きく左右されることから想定される内容を考慮し、歳入を固く試算しており、これ以上の悪化はないと考えておりますが、病院事業の経営状況などによっては大きく変更となることをご理解願いたいと思います。以上で一般会計の財政試算についての説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（千葉 隆君） それでは一般会計財政試算についてご報告を受けましたので、皆さんのほうから質疑を受けてまいりたいと思います。皆さんの方から何か。特段ございませんか。なければ予算審議の中で皆さんに頑張っていただきたいと思いますので、それでは（２）の八雲町総合病院収支見通しについてに移っていききたいと思います。よろしいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それでは八雲総合病院収支見通しについて、総合病院のほうからご報告をお願いいたします。

○総合病院庶務課長（長谷川信義君） 議長 総合病院庶務課長

○議長（千葉 隆君） 庶務課長

○総合病院庶務課長（長谷川信義君） 総合病院収支見通しについてご説明いたします。まずは令和4年度決算見込みについて説明いたします。

資料の1ページをご覧ください。表上段の患者数、入院患者数につきましては前年度決算数値を大きく下回るものと見込んでおり、外来患者数は前年度とほぼ同数を見込んでおります。入院患者数が大きく減少した要因につきましては、令和3年度の年度途中で循環器内科医師が退職したことに加え、新型コロナウイルス感染症に伴うクラスターが複数回発生しており、新規入院患者の受入制限や院内での転棟制限、予定紹介入院の先送りなどに伴う影響が大きいものと考えております。一方で外来患者数は各方面から出張医の応援診療をいただけたことによる診療体制の維持や積極的な患者の受け入れ、発熱外来の稼働度などもあり一定程度、患者数は維持できたものと考えております。

収支に関する特徴的な事項といたしましては入院患者数の減少による影響が非常に大きく、③の入院収益及び④の外来収益を合わせた診療収益、⑤の小計は前年度比約2億3,200万円の減収となる見通しであります。また、新型コロナウイルス感染症治療の指定医療機関となることで、昨年度に引き続き、感染症病床確保促進事業をはじめとする関連補助金収入が得られたことから、⑦医療外収益は前年度とほぼ同程度となる見込みでございます。費用の部に関しましては、前年度と比較して、給料費に関しましては医師の退職に伴う減少など、経常費用においては多少の増減はあるものの、ほぼ横ばいで経過するものと見込んでおります。Fの欄、収益総計からBの欄、費用総計を差し引いたCの欄、差引収支は4億2,880万1,000円の純利益を見込んでおります。

表下段、下から2行目Gの欄、内部留保資金は20億3,846万2,000円を見込んでおります。続きまして、総合病院収支見通しであります。資料2ページをご覧ください。本資料では収支見通しの調整に当たっての考え方を示してございます。要点といたしまして、診療収入は令和3年度及び令和4年度見込みを基本に、地域人口の減少を加味したものとなっております。なお、令和4年度入院収益につきましては、新型コロナウイルス感染症によるクラスター発生の影響もあり、大きく減少する見込みとなっておりますが、令和5年度以降はある程度回復する見通しとしています。費用のうち、企業債償還のピークは令和7年度であり、ピーク時の額は6億3,900万円であります。その他詳細につきましては、お読み取り願います。

資料3ページをお開き願います。令和9年度までの収支見通しとなります。特徴的な事項に絞って説明いたします。表の左に記載の丸付き数字、⑭特別損益に記載の他会計繰入金につきましては、令和2年度までは基準外の繰入金としての決算実績がございましたが、計上しない見通しとしております。⑯純損失は令和5年度以降、3億円から5億円台で推移する見通しであります。

続いて資本的支出⑱建設改良費であります。定期的な医療機器の更新、病院経営維持に必要とされる建設改良費の計上であります。⑳一般会計繰入金の見通しであります。令和5年度以降11億円台を毎年度計上する見通しとなっております。繰入金の性質のうち、㉑基準内相当分は地方公益業法の規定により特定の要件を満たす経費については、一般会計において経費負担することとされており、原則として地方交付税を通じて一部、財源措置が行われているものです。

以上を踏まえたうえでの㉒内部留保資金につきましては、コロナ関連補助金の影響もあり、令和4年度見込み時点では、ある程度の現金保有状況とはなっておりますが、年々減少基調で推移し、令和9年度では4億円台まで減少する見込みとなっております。コロナ関連の補助金制度につきましては、本年3月31日までとなっており、4月以降につきましては現在のところ示されていない状況にありますが、感染症法上の分類を2類から5類に移行させる方針を決定されていることからすると、これまでのような大きな補助金の交付はないものと予想され、病院経営に大きく影響するものと考えられます。

今回の試算につきましては、令和5年度以降のコロナ関連補助金を見込んでおりませんが、医師の確保、診療体制、患者動向によっては、さらに経営悪化することは十分に想定され、依然として楽観できる見通しではございません。引き続き医師確保対策をはじめ、これまで取り組んできた増収策の維持、さらなる増収策の追及など確実に経営改善に結びつけられるよう努力してまいります。

以上、大変雑ぱくではございますが総合病院の収支見通しの説明といたします。よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） それでは八雲総合病院収支見通しについて、皆さんから質疑等受けていきたいと思いますが、何かございませんか。

○7番（倉地清子君） 議長、倉地。

○議長（千葉 隆君） 倉地さん。

○7番（倉地清子君） だいぶコロナ感染の予防策が緩和されてきているから、いいお医者さんがいっぱいいるし、良くないな、という話も聞きますけど、いい部分をPRして。例えば森だったり、出産とかもそうだし。森の方は函館に出産に行っちゃったりするんだけど、そういう部分でお医者さんの講演会だったり、そういうのができればいいなと思うんですけど。そうすれば収益が上がっていく。プラスになるかなと今思ったんです。

○総合病院庶務課長（長谷川信義君） 総合病院庶務課長

○議長（千葉 隆君） 庶務課長。

○総合病院庶務課長（長谷川信義君） 医療講演会のご質問があるかと思いますが、過去には相当数やってございましたが、コロナの影響もございまして、なかなかできていない、一昨年、私の記憶ですと、整形の先生が「野球肘」の関係で、町内の野球少年を集めて、その場でエコーを使って野球肘の検診をしたり、管理栄養士が、親を対象にした栄養指導をしたり、いろいろ指導したりとかございますけれど、今後はこういった医療講演会にも取り組んでまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○議長（千葉 隆君） 他に、よろしいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それでは、これも予算質疑の中でよろしくをお願いします。

それでは（３）第２次八雲町総合計画実施計画について政策推進課よりご報告をお願いします。

○政策推進課長（川口拓也君） 議長、政策推進課長。

○議長（千葉 隆君） 政策推進課長。

○政策推進課長（川口拓也君） まず、実施計画の説明の前に、総合計画の見直しの進捗について簡単に報告させていただきます。

第２期八雲町総合計画につきましては、本年度が中間見直しの年でありまして、皆様には１２月の全員協議会において後期計画の素案についてご報告させていただきました。その後すぐにパブリックコメントを実施し、特に意見等ございませんでしたので、今月末に予定しております総合開発委員会において、町長へ答申をして作業を終えることとなります。新年度からは後期総合計画に沿って各種事業を推進していくこととなりますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、皆様には新年度に入りましたら、完成した後期総合計画書を配布させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。それではこれから後期総合計画を基本に、直近３年間の具体的な事務事業をまとめた実施計画の概略につきまして、企画係長から説明させていただきます。

○企画係長（右門真治君） 議長、企画係長。

○議長（千葉隆君） 企画係長。

○企画係長（右門真治君） それでは、第２期八雲町総合計画実施計画について説明させていただきます。Ａ３判の資料をご覧ください。

第２期総合計画は平成３０年度から令和９年度までの１０年間を計画期間としておりますが、このたび策定した実施計画は、令和５年度から令和７年度までの３年間となっております。

資料の１ページから２ページにつきましては、平成３０年度から令和７年度までの合計事業費と、令和５年度から令和７年度までの年度ごとの事業費を総合計画の章別、分野別に集計した総括表となっております。

２ページをお開き下さい。上段の表の全体計画欄に記載の合計額が平成３０年度から令和７年度までの８年間の合計で、４９４億８,１５７万４千円となっております。また、２ページ中段の左側に計画額の年度別の推移を示す折れ線グラフを掲載しております。計画額の推移の特徴といたしましては、令和５年度が７１億１,１００万円と伸びておりますが、これは役場新庁舎整備事業や熊石総合センター大規模改修事業、新幹線建設関連町道路路面改修工事、上下水道の整備などによるものとなっております。また、令和６年度も８１億５,６００万円と伸びており、これは役場新庁舎整備事業やサー

モン種苗生産施設整備事業の増設工事、熊石国保病院建替事業の建設費用などによるものとなっております。2ページ右側には、章別の推移を示す折れ線グラフを掲載してございます。

第1章は都市基盤整備の分野であり、令和5年度、6年度、7年度が多くなっておりますが、先ほど申し上げましたとおり、役場新庁舎整備事業によるものとなっております。

第2章は産業振興の分野であり、令和6年度の増は、先ほど申し上げましたサーモン種苗生産施設整備事業によるものとなっております。

第3章は医療・福祉の分野で、令和6年度の増は熊石国保病院建替建設費用となっております。

第4章は教育の分野で、令和5年度は八雲中学校大規模改修事業による増となっております。

第5章は協働と行財政運営の分野となっております。平成30年度が突出しておりますが、これはふるさと応援寄附金奨励事業によるものとなっております。

3ページから19ページには各事業の詳細を掲載しており、事務事業名の横にある★マークは実施計画への新規登載事業となります。20ページから21ページには令和5年度の大きな事業を掲載しておりますので、後ほどご覧いただきたいと思います。

以上、簡単ではございますが、「第2期八雲町総合計画実施計画」の説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） それでは、第2期八雲町総合計画実施計画につきまして、皆さんのほうから何かございませんか。いずれにしても今日解禁になりましたので、詳細につきましては各課、あるいは企画を通じて、いろいろと各項目については参考にしながら、原課のほうと調整してみたいと思います。特になければこれでよろしいでしょうか？

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それでは、第2期八雲町総合計画実施計画についてはこれで終わらせていただきます。理事者の皆さんご苦労様でした

それでは、④のその他、皆さんのほうから何かございませんか。なければ事務局の方から願います。

○事務局次長（成田真介君） 議長、事務局次長。

○議長（千葉 隆君） 事務局次長。

○事務局次長（成田真介君） 皆さんのお手元にへりの体験搭乗のご案内ということでありますけれども。大久保議員から依頼されたんですが、議会から1名ということでございますので、できれば、締切りも明日となっておりますけれども、ここで協議していただいて1名決めていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） 今、ご案内がございました、へりの搭乗体験の関係ですが、議会から限定1名とのことです。誰か3月25日、土曜日ですが、是非体験したいという方がいれば、挙手を願います。

○7番（倉地清子君） 私いいでしょうか。

○議長（千葉 隆君） ほかにございませんか。倉地議員さんが体験するというので、よろしいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） 議会の代表ですので、よろしくお願いします。あと他に。

なければ、これで全員協議会を終了したいと思います。ご苦労さまでした。

〔閉会 午前10時30分〕